

# 競技注意事項

## 1. 競技規則について

- ・本大会は 2020 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本競技会要項及び競技注意事項（本注意事項）により実施する。

## 2. 江戸川区陸上競技場使用上の注意

- ・競技場の開場時刻は 9:05、閉場時刻は 12:45 とする。会場周辺が混み合うため、開場時刻前に来場しないこと。また、閉場時刻後は速やかに散会すること。
- ・本競技会では更衣室は開放しない。利用しないこと。
- ・荷物は各自が責任を持って管理すること。貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者が責任を負うことはない。
- ・主催者の許可なく競技場施設へのテープ等の貼り付け及び、競技場内の全ての電源の使用を禁止する。
- ・場内の芝生は利用しないこと。
- ・観戦、応援、撮影は競技エリアでは一切禁止とし、スタンドで行うこと。

## 3. 参加者受付について

- ・受付は競技場正面入り口に設ける。
- ・競技会に参加する全ての来場者（競技者、マネージャーなど）は、日本陸上競技連盟が発表した「陸上競技再開のガイダンス策定のお知らせ」に基づき、「体調管理表・症状チェック表<sup>1)</sup>」に大会 1 週間前からの体調を記入し、当日受付に提出すること。  
上記チェック項目 1～10 の欄に 1 ヶ所でも『○』がある場合、『37.5℃以上の体温』が 1 日でもある場合は、自主的に参加（来場）を控えること。
- 1) [https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11\\_151501.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151501.pdf)
- ・受付において、参加料の支払いと上記「チェックシート」の提出が完了した参加者から入場することが出来る。

## 4-1. トラック競技のアスリートビブス（ナンバーカード）・腰ナンバー標識について

- ・一次招集で受け取るアスリートビブス（ナンバーカード）は胸と背に 1 枚ずつ確実につけること。本大会におけるアスリートビブスの番号は、腰ナンバー標識と同一の番号とする。
- ・腰ナンバー標識は、右腰後方につけること。
- ・安全ピンは配布しないため、参加者が持参すること。
- ・アスリートビブス・腰ナンバー標識は、ゴール付近で回収する。
- ・ランニングシャツは、確実にランニングパンツのなかに入れること。

## 4-2. フィールド競技のアスリートビブス（ナンバーカード）について

- ・男子走高跳/男子走幅跳/女子走高跳/女子走幅跳に出場する選手に関しては競技者自身でアスリートビブスを用意すること。安全ピンに関して、トラック種目同様競技者自身で持参すること。なお、アスリートビブスは胸と背のどちらか一方につければよい。

## 5-1. トラック種目の招集・棄権について

- ・招集は、一次招集（30 分前完了）と最終招集（15～5 分前）を行う。
- ・招集に関する時刻は、競技日程に記載された競技開始時刻の定刻を基準とする。
- ・招集完了時間に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理するので注意する。

### （1）一次招集について

- ・各組競技開始時刻の 30 分前までに済ませること。
- ・招集所は競技場玄関入って左側の会議室に設ける。
- ・アスリートビブス・腰ナンバー標識を配布し、レースシューズの確認を行う。使用可能な競技シューズについては、次項に記載する。

### （2）最終招集について

- ・最終招集の招集所は設けず、全て競技スタート地点付近での現地招集とする。
- ・招集開始時刻、招集完了時刻は、それぞれ競技開始時刻の 15 分前、5 分前とする。各組の詳細な時刻は競技日程に記載する。

## 5-2. フィールド種目の招集・棄権について

- ・招集は競技開始 30 分前に現地でおこなう。また、2 種目を同時に兼ねて出場する競技者は、その事を本人又は代理人が、競技者係に申し出て了解を得ること。詳細な時刻は競技日程に記載する。
- ・各種目にやむを得ず欠場する者は、招集完了時刻までに競技者係に申し出ること。

## 6. トラック種目の競技シューズについて

- ・スパイクシューズの場合、スパイクピンの長さは9mm以内とする。また、スパイクピンの本数は、11本以内とする。
- ・日本陸上競技連盟が2020年8月18日付で通知した「WA規則第143条（TR5：シューズ）のルール再改訂における日本国内での適用について（通知）」に基づき、本競技会ではWA規則を適用せず、ソールの最大の厚さが25mmから40mmまでの規定外シューズ（以下、厚底シューズ）での出場を認める。
- ・本競技会では、一次招集時にソールの厚さをチェックし、厚底シューズだった場合には、リザルトへの「厚底シューズ着用」の注釈を付記する。
- ・一次招集で厚底シューズ着用を申し出なかったにも関わらず、競技中に厚底シューズを着用していた参加者は、レース後にそれが判明した場合でも失格にするため、注意すること。

## 7. 練習について

- ・練習は各個人が事故防止に万全を期すこと。なお、練習中に発生した疾病・障害等については、応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- ・競技の行われていないタイミングに限り、バックストレートでトラックを使用した練習をすることが出来る。その際、事故のないように各自十分注意し、現場の競技役員の指示に従うこと。
- ・練習では、逆走は厳禁とする。競技の進行と安全に配慮して行うこと。
- ・グラウンド内、芝生に立ち入らないこと。
- ・なお、競技役員及び競技者以外は、トラック・フィールドに立ち入らないこと。

## 8. 競技について

- ・計時はすべて電気計時(1/100 秒)を用いて行う。
- ・トラック競技における走路順はプログラム記載通りで行う。
- ・フィールド競技の試技順は、プログラム記載の順番に従い行う。走幅跳については、3 回試技を行い、3 回までの記録上位 8 名でトップ 8 の試技を行う。
- ・走高跳においてバーの上げ方は 2m00 まで 5 cm 刻みで上げるものとする。（ただし、荒天の場合は別途指示する。）練習のバーの高さ及びスタートの高さに関しては当日、審判の判断によって決定される。
- ・走高跳に関して、試技のために曲走路内のエリアから出て助走を行う場合、トラック種目に出場している選手とぶつかることのないように十分に注意すること。また、曲走路外に出るタイミングに関して競技役員が安全に配慮するために指示を出すことがあるが、必ず従うこと。上記が守られない場合、曲走路から出て助走をすることに制限をかける場合がある。
- ・フィールド競技に関して、競技中自分の試技順でない時に練習（体を冷やさない事などを目的とした走練習等）を行う場合、必ず周囲に注意して行うこと。走練習などは当日指示する方向に向かつてのみ練習可能とする。トラック種目が行われている時に周回トラック内に入り練習をすることは禁ずる。上記が守られない場合、自身の試技以外で走練習等を行うことを禁ずる可能性がある。

## 9. 競技場内の通路について

- ・本競技会における競技場内の通路を図 1、図 2 に示す。
- ・競技場内への入口は、新型コロナウイルス感染対策および防犯上の理由から、正面玄関に限定する。受付の付近に消毒液を設置するため、通行する際には毎回手指消毒を励行すること。
- ・グラウンドの本部前を通行しないこと。800m、1500m の各スタート地点には、図 2 に示す通路を通行するものとし、メインスタンド、もしくはバックストレートを経由してアクセスすること。
- ・トラック競技の一次招集所へは、図 1 に示す順路のとおり、一度グラウンドに出てから、受付の後ろを歩いて西側扉より入ること。また、一次招集所を退出後は、東側の通路よりグラウンドに出ること（受付方面には戻れないこととする）。

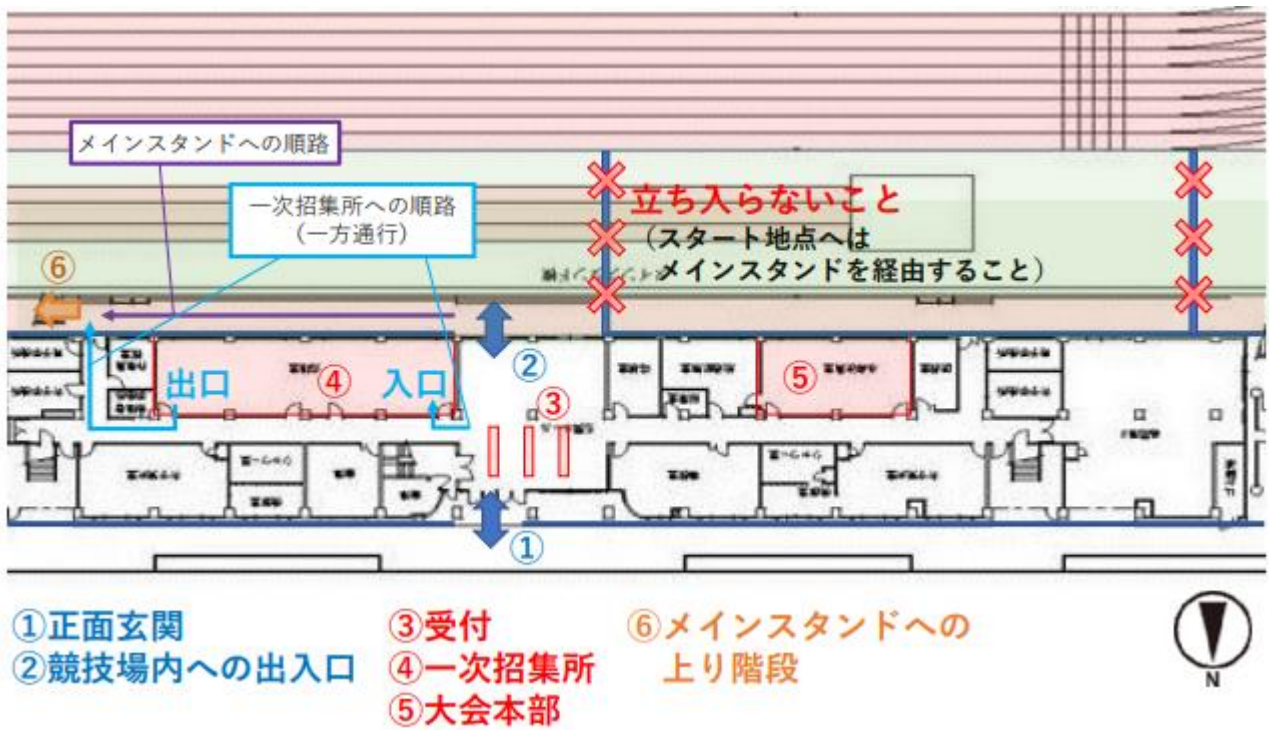
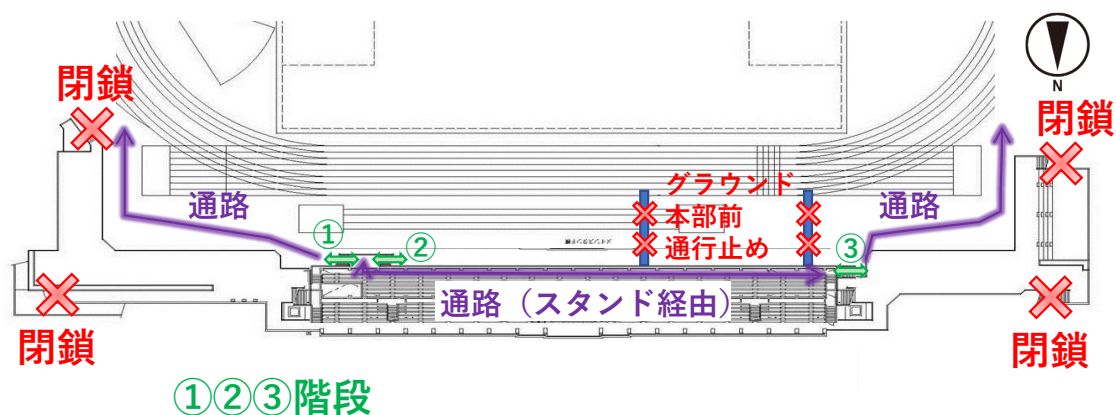


図1 競技場案内図（正面建物1階）



①②③階段  
図2 競技場案内図 (正面建物2階/外部)

#### 10. 競技結果の掲示について

- 本競技会の結果速報は、競技会公式 Twitter アカウント<sup>2)</sup>で発表する。会場では競技結果の掲示を行わない。
- 競技終了後に、競技結果を確認するための電子媒体が手元に無い場合は、受付に申し出れば、結果を確認することが出来る。

2) [https://twitter.com/MxKDEN\\_EN](https://twitter.com/MxKDEN_EN)

#### 11. その他

- 競技会に関する連絡は全て本競技会 Web サイト<sup>3)</sup>で周知する。競技会開催日まで定期的に確認をすること。
- 3) <https://mkdenen.jimdofree.com/>
- 競技運営上、多少の競技日程変更がある場合もある。
- 計測機器の故障などにより、タイムの計測が出来なくなった場合は、手動計時 (公認) になる場合もある。
- 記録証の発行を希望する際は、当日の 12 時 30 分までに受付に申し出ること。
- 自家用車での来場は禁止する。公共交通機関等により来場すること。
- 競技中の事故などによる身体の故障の場合、応急処置は行うがその後の責任は一切負わない。
- 盗難や紛失について、主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他の物については一切責任を負わない (遺失物等は受付で管理する)。
- ゴミ箱は設けないため、自己責任で持ち帰ること。
- その他、不明な点は大会総務まで問い合わせること。

#### 12. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する事項

- 新型コロナウイルス感染拡大状況により、参加申込み完了後に競技会を中止とする場合もある。日本政府または各都道府県による緊急事態宣言が発令した場合などは、都外在住の参加者に対して参加を断る場合もある。その際は競技会 Web サイト<sup>3)</sup>で通知する。
- 競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合もある。
- 大会直前に発熱等の症状が出た者は、大会参加を控えること。
- 受付、待機場所、招集所等において極力三密を回避し、手指等の消毒を随時行う。
- 全ての参加者は、運動時以外は極力マスク等を着用する。
- 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。
- 集団応援は禁止する。
- その他、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応については、本競技会 Web サイト<sup>3)</sup>で周知する。

3) <https://mkdenen.jimdofree.com/> (再掲)